



◀ ライフデザイン学科通信

感性を刺激する学び “学外見学”

ライフデザイン学科では、多くの科目で積極的に学外見学を行います。教室での学びも大切ですが、学外見学における「見る」「聴く」「味わう」等の“体験する学び”には、復習的な効果や学びを深める効果が期待されます。

▶ 新領域を開拓する西陣織の老舗を見学

デザイン企画の教員による授業では、京都の伝統を受け継ぎながら新領域での挑戦を続ける老舗企業へ見学に行きます。元禄年間の創業、西陣織の老舗「細尾」の見学では、町家を改造したショールームで西陣織の高度な技術と、それをもとしたファッションアイテムやインテリア家具、ディオール、シャネル、ヴィトンなど有名ブランドのショールームの内装材製作など、従来の呉服の世界に捉われない試みについて説明していただきます。学生にとって貴重な機会になっています。



▶ ニチレイ工場を見学

食品工場や工房などの見学を行っているフード分野では、昨年、ニチレイ（株）の冷凍食品工場へうかがいました。この工場ではハンバーグや鶏のから揚げなど主力商品を生産しています。会社の沿革などの説明を受けた後、工場見学です。見学用の服を着ると頭から足まで真っ白、手洗いやエアシャワーなど徹底した衛生管理にまず驚かされます。人気のハンバーグはラインで数種の肉塊をミンチにしてブレンドする、高温で焼き上げ冷凍後再加熱して味見をするなどおいしさへのこだわりを感じました。



▶ テレビ番組を見学

放送業界での女性の職種について学ぶ「女性と放送業界」では、学んできた職種について、実際の放送現場での働き方を観察する目的で、テレビ番組の公開放送に参加します。学生はテレビ番組の観覧者として、放送開始前の準備の様子、本番中のスタッフや出演者の動きが学んだとおりなのか自分の目で確認します。収録前には簡単に放送の仕組み等の説明会も開催されます。この見学に参加した学生の多くは自分が映っていないか、自宅で収録したビデオを確認するのもこの授業の楽しみです。

